（第 20 回）

トラック運送業界の景況感

（令和 3 年 10 月～12 月期）

令和 3 年度第 3 四半期の景況感調査では新型コロナウイルスの感染状況が改善したことから荷動きの回復傾向が見られた。

実働率・実車率を見てみると「大幅に上昇」「やや上昇」の声が増えているものの、「輸送物量は回復傾向に転ずるもコロナ禍以前には戻らない見通し。」との声があるように、荷動きは増えているが、コロナ禍以前の状態に戻るにはまだまだ時間がかかると感じている事業者が多くみられた。

次に、営業収入を見てみると、「やや減少」の声は少なくなっており、「大幅に増加」や「やや増加」の声が増えている。これらは新型コロナウイルス感染拡大が減少傾向にあるため前期と比較して、営業収入が増加しているものだと考えられる。なお、業界の景況感を見てみると「やや悪化」との声は減っているものの、「変化なし」との声が大きく増えており、好転している事業者はまだ少ないように感じた。また、「出荷量は微増も軽油高などにより収益が悪化している」という声があるように、輸送数量の回復により営業収入が増えたものの原油価格高騰のあおりを受け、経費が増えたことにより、利益は増えていない事業者も多くみられた。

運賃・料金の水準を見てみると「横ばい」の声が相変わらず多いが、「やや上昇」という声や、運賃交渉中である事業者も増えている。また、運賃交渉を行なった事業者の中には「新規の荷主に標準的な運賃の冊子を使って説明したところ、理解を得ることができた。」との回答や「企業側が理解してくれており好感触であり、良い結果となった。」との回答がある一方、「取引先も厳しい状況にあり、運賃を上げるどころか下げられないかと相談されている。」という回答がある等、荷主企業の状況を鑑み交渉を行なうこと自体が難しい事業者もみられた。

最後にドライバーの過不足の先行きについて見てみると「不足」、「やや不足」と答えた事業者は 5 割を超えており、今後の人材確保対策に不安を持つ事業者が多くみられた。また、人材確保についてインターネットでの求人サイトを活用する事業者が増えており、その中でも労働時間の多様性や免許取得支援制度をアピールする事業者等、人材確保にも工夫が必要になっているように感じた。

今回の景況感調査では新型コロナウイルス感染拡大の改善傾向により経済活動の回復傾向がみられたが、現在再びオミクロン株が猛威を奮っており、しばらくは、ウィズコロナにおける経済活動の維持について議論がますます重要になってくると思われる。

令和 4 年 1 月 28 日

一般社団法人大阪府トラック協会

トラック運送事業者における景況感調査（大ト協　第20回）

令和3年10月～12月期調査票

1．ドライバー数（人）

1～10人	**13 社**	**17.6%**	51～100人	**2 社**	**2.7%**
11～20人	**26 社**	**35.1%**	101～300人	**5 社**	**6.8%**
21～30人	**16 社**	**21.6%**	301人～	**0 社**	**0.0%**
31～50人	**12 社**	**16.2%**	未回答	**0 社**	**0.0%**

2. 女性ドライバー数

74　社中　16　社　　　平均人数　3.1　人

3. 1社あたりの保有台数

1～10両	**7 社**	**9.5%**	51～100両	**5 社**	**6.8%**
11～20両	**26 社**	**35.1%**	101～300両	**5 社**	**6.8%**
21～30両	**17 社**	**23.0%**	301両～	**0 社**	**0.0%**
31～50両	**14 社**	**18.9%**	未回答	**0 社**	**0.0%**

4. 取扱品目

	1位	**2位**	**3位**
1. 農水産品	0　社	0　社	0　社
2. 林産品（原木、製材、薪炭等）	2　社	0　社	0　社
3. 鉱産品①（砂利、砂、石材）	0　社	0　社	0　社
4. 鉱産品②（3. 以外の 鉱産品、石炭、原油等）	0　社	0　社	0　社
5. 金属（鉄鋼、電線・ケーブル等）	5　社	4　社	1　社
6. 金属製品①（建設・建築用金属製品）	6　社	3　社	3　社
7. 金属製品②（6. 以外の金属製品、刃物、工具等）	4　社	2　社	3　社
8. 電気機械	3　社	8　社	3　社
9. 輸送機械（自動車、自動車部品等）	3　社	2　社	1　社
10. その他機械（産業機械等）	4　社	2　社	1　社
11. 窯業品（セメント、ガラス等）	2　社	1　社	1　社
12. 石油製品（揮発油、重油等）	2　社	0　社	0　社
13. 石炭製品（コークス等）	0　社	0　社	0　社
14. 化学薬品（硫酸、ソーダ等）	2　社	2　社	1　社
15. 化学肥料	0　社	1　社	1　社
16. その他化学工業品（顔料、合成樹脂等）	6　社	7　社	1　社
17. 紙・パルプ	5　社	5　社	0　社
18. 繊維工業品	0　社	1　社	0　社
19. 食料工業品	5　社	4　社	6　社
20. 日用品	7　社	5　社	4　社
21. その他製造工業品（ゴム皮革製品、木製品等）	2　社	1　社	1　社
22. 特殊品（廃棄物、引越荷物等）	0　社	1　社	4　社
23. その他	15　社	4　社	4　社
24.未回答	1　社	21　社	39　社

トラック運送事業者における景況感調査結果(令和3年10月～12月期)

※206社中74社回答

	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
実働率	1.大幅に上昇		2.やや上昇		3.横ばい		4.やや低下		5.大幅に低下		6.未回答	
前年同期比	1	1.4%	22	29.7%	31	41.9%	17	23.0%	3	4.1%	0	0.0%
前期比	1	1.4%	24	32.4%	33	44.6%	15	20.3%	1	1.4%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	9	12.2%	48	64.9%	16	21.6%	1	1.4%	0	0.0%

実車率	1.大幅に上昇		2.やや上昇		3.横ばい		4.やや低下		5.大幅に低下		6.未回答	
前年同期比	1	1.4%	20	27.0%	33	44.6%	17	23.0%	3	4.1%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	21	28.4%	38	51.4%	13	17.6%	2	2.7%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	12	16.2%	46	62.2%	15	20.3%	1	1.4%	0	0.0%

ドライバーの過不足	1.不足		2.やや不足		3.適当		4.やや過剰		5.過剰		6.未回答	
今期の状況	5	6.8%	29	39.2%	36	48.6%	4	5.4%	0	0.0%	0	0.0%
先行き	13	17.6%	31	41.9%	26	35.1%	4	5.4%	0	0.0%	0	0.0%
ドライバーの採用状況	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	10	13.5%	54	73.0%	7	9.5%	3	4.1%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	9	12.2%	55	74.3%	8	10.8%	2	2.7%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	14	18.9%	52	70.3%	6	8.1%	2	2.7%	0	0.0%

ドライバー以外の過不足	1.不足		2.やや不足		3.適当		4.やや過剰		5.過剰		6.未回答	
今期の状況	4	5.4%	20	27.0%	46	62.2%	2	2.7%	1	1.4%	1	1.4%
先行き	4	5.4%	27	36.5%	39	52.7%	2	2.7%	1	1.4%	1	1.4%
ドライバー以外の採用状況	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	5	6.8%	63	85.1%	5	6.8%	0	0.0%	1	1.4%
前期比	0	0.0%	4	5.4%	63	85.1%	5	6.8%	1	1.4%	1	1.4%
先行き	1	1.4%	13	17.6%	51	68.9%	6	8.1%	1	1.4%	2	2.7%

所定外労働時間 （休日労働を含む）	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	14	18.9%	45	60.8%	13	17.6%	2	2.7%	0	0.0%
前期比	1	1.4%	13	17.6%	46	62.2%	13	17.6%	1	1.4%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	9	12.2%	46	62.2%	18	24.3%	1	1.4%	0	0.0%

貨物の再委託の割合	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	3	4.1%	12	16.2%	39	52.7%	11	14.9%	4	5.4%	5	6.8%
前期比	3	4.1%	11	14.9%	43	58.1%	9	12.2%	3	4.1%	5	6.8%
先行き	1	1.4%	10	13.5%	43	58.1%	10	13.5%	5	6.8%	5	6.8%

経常損益	1.大幅に好転		2.やや好転		3.変化なし		4.やや悪化		5.大幅に悪化		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	17	23.0%	30	40.5%	23	31.1%	4	5.4%	0	0.0%
前期比	2	2.7%	17	23.0%	34	45.9%	18	24.3%	3	4.1%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	9	12.2%	42	56.8%	20	27.0%	3	4.1%	0	0.0%

業界の景況感	1.大幅に好転		2.やや好転		3.変化なし		4.やや悪化		5.大幅に悪化		6.未回答	
前年同期比	1	1.4%	17	23.0%	34	45.9%	18	24.3%	4	5.4%	0	0.0%
前期比	1	1.4%	12	16.2%	39	52.7%	20	27.0%	2	2.7%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	8	10.8%	38	51.4%	25	33.8%	3	4.1%	0	0.0%

今期の水準	1.良い		2.ふつう		3.悪い		4.未回答		比較値
	9	12.2%	47	63.5%	18	24.3%	0	0.0%	-12.1

輸送数量全体	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	1	1.4%	23	31.1%	29	39.2%	17	23.0%	3	4.1%	1	1.4%
前期比	1	1.4%	22	29.7%	36	48.6%	13	17.6%	1	1.4%	1	1.4%
先行き	0	0.0%	10	13.5%	46	62.2%	15	20.3%	2	2.7%	1	1.4%

取扱い1位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	18	24.3%	36	48.6%	15	20.3%	4	5.4%	1	1.4%
前期比	3	4.1%	15	20.3%	37	50.0%	16	21.6%	2	2.7%	1	1.4%
先行き	0	0.0%	7	9.5%	48	64.9%	14	18.9%	4	5.4%	1	1.4%

取扱い2位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	12	16.2%	33	44.6%	7	9.5%	1	1.4%	21	28.4%
前期比	0	0.0%	11	14.9%	35	47.3%	7	9.5%	0	0.0%	21	28.4%
先行き	0	0.0%	11	14.9%	35	47.3%	7	9.5%	0	0.0%	21	28.4%

取扱い3位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	4	5.4%	23	31.1%	7	9.5%	1	1.4%	39	52.7%
前期比	1	1.4%	4	5.4%	23	31.1%	6	8.1%	1	1.4%	39	52.7%
先行き	0	0.0%	6	8.1%	21	28.4%	7	9.5%	1	1.4%	39	52.7%

営業収入(売上高)	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	3	4.1%	24	32.4%	28	37.8%	16	21.6%	3	4.1%	0	0.0%
前期比	1	1.4%	20	27.0%	36	48.6%	16	21.6%	1	1.4%	0	0.0%
先行き	1	1.4%	13	17.6%	40	54.1%	19	25.7%	1	1.4%	0	0.0%

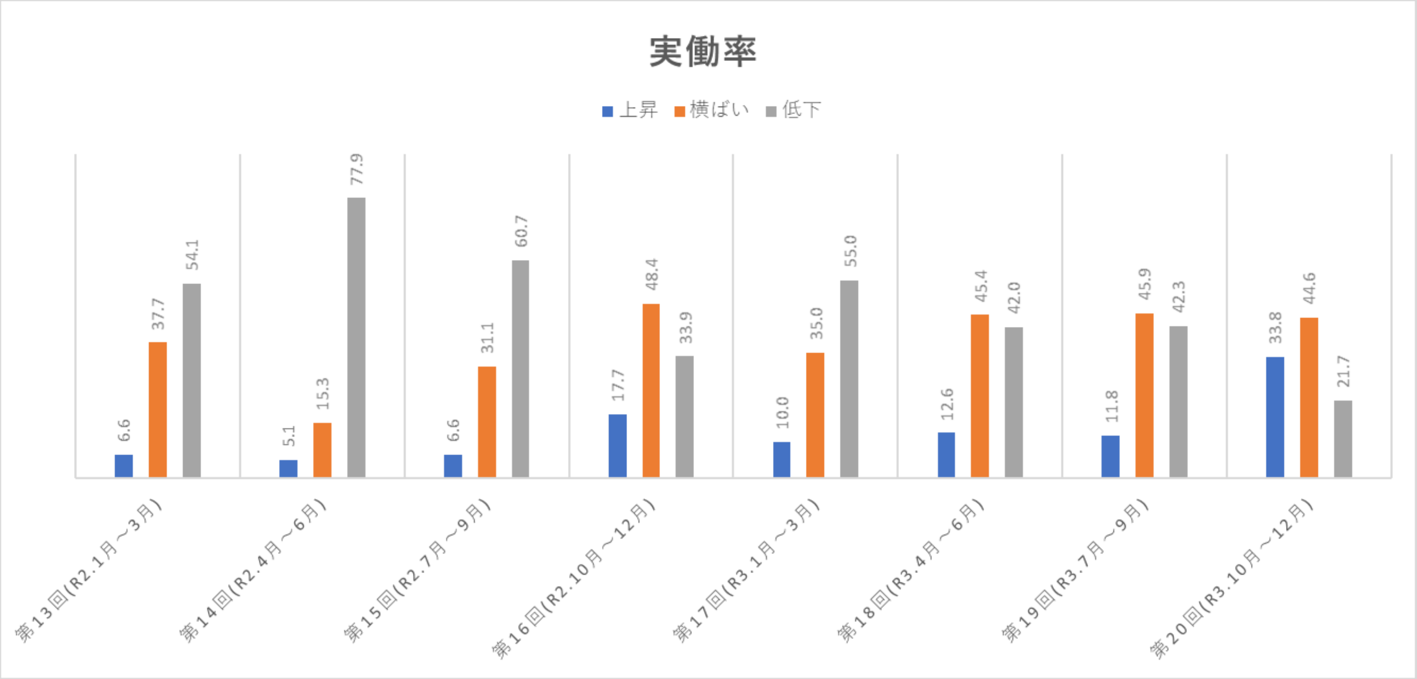
営業利益	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	22	29.7%	28	37.8%	20	27.0%	4	5.4%	0	0.0%
前期比	2	2.7%	19	25.7%	34	45.9%	18	24.3%	1	1.4%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	13	17.6%	40	54.1%	20	27.0%	1	1.4%	0	0.0%

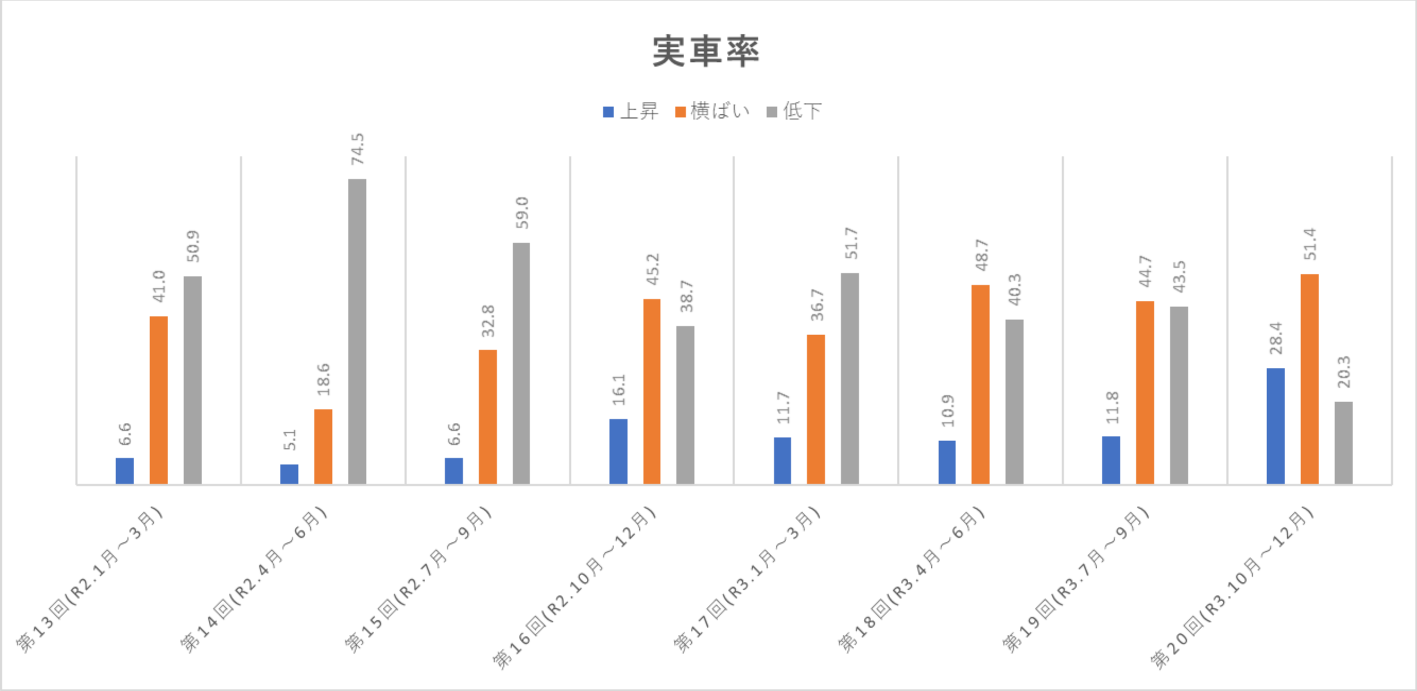
運賃・料金の水準	1.大幅に上昇		2.やや上昇		3.横ばい		4.やや低下		5.大幅に低下		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	13	17.6%	58	78.4%	2	2.7%	1	1.4%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	12	16.2%	59	79.7%	3	4.1%	0	0.0%	0	0.0%
先行き	1	1.4%	13	17.6%	57	77.0%	2	2.7%	1	1.4%	0	0.0%

標準的な運賃について荷主への運賃交渉を行なった結果について	1.納得できた		2.納得できなかった		3.準備中		4.交渉しない		0.その他	
	8	10.8%	12	16.2%	32	43.2%	21	28.4%	1	1.4%

○実働率・実車率

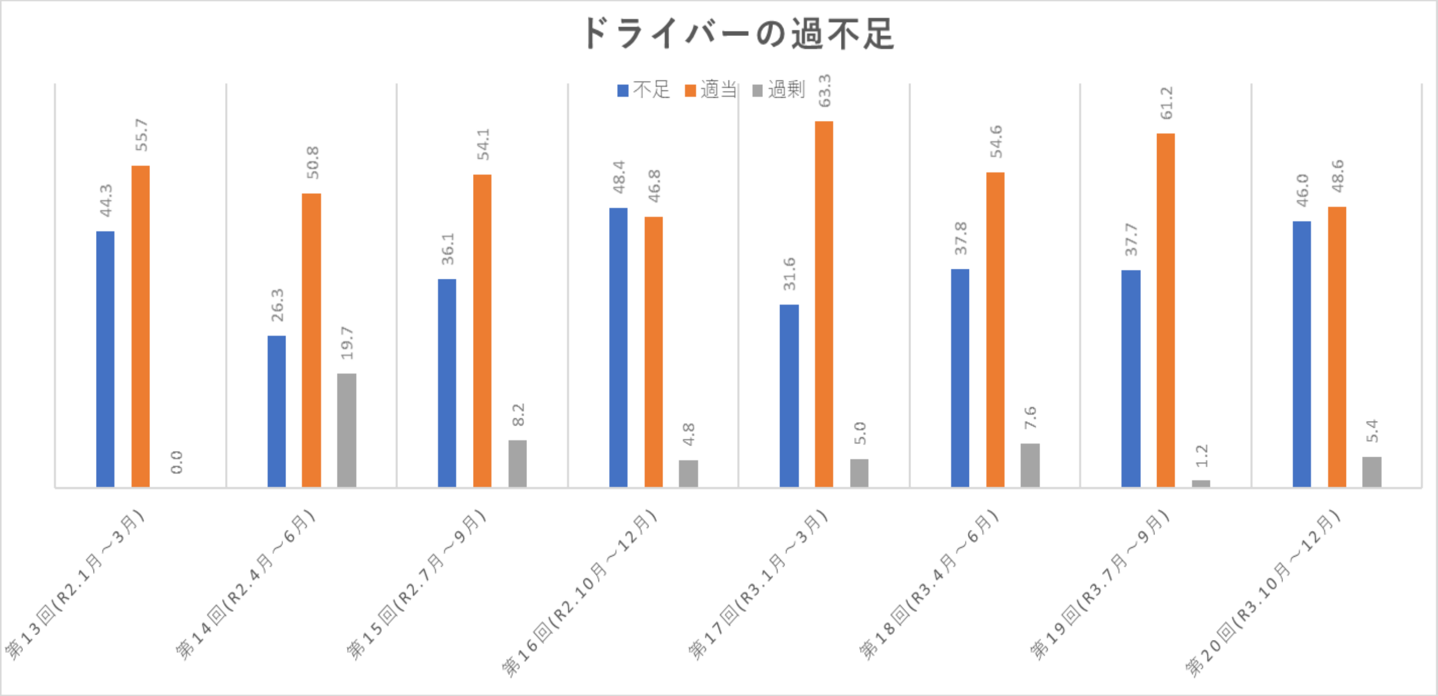
実働率・実車率の前期比についてどちらも「上昇」が大きく増え、「低下」が減少している。新型コロナウイルス感染状況が改善に転じたこともあり、荷動きが活発になったと考えられる。





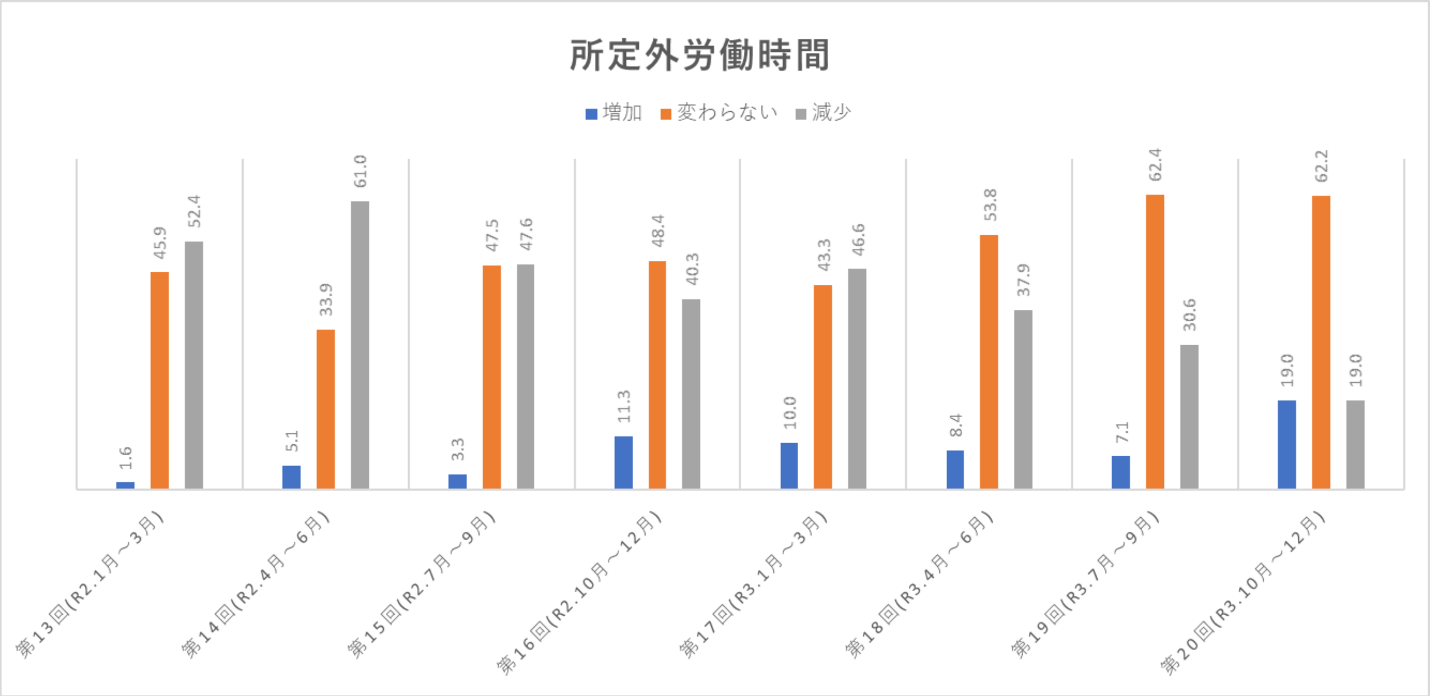
○ドライバーの過不足

　ドライバーの過不足について「不足」との声が 8.3 ㌽増加し、「適当」との声が 12.6 ㌽減少した。「新卒採用や若手の確保を目指している。即戦力より育てていく方針。」との声があり、世代交代を図る事業者も見受けられた。



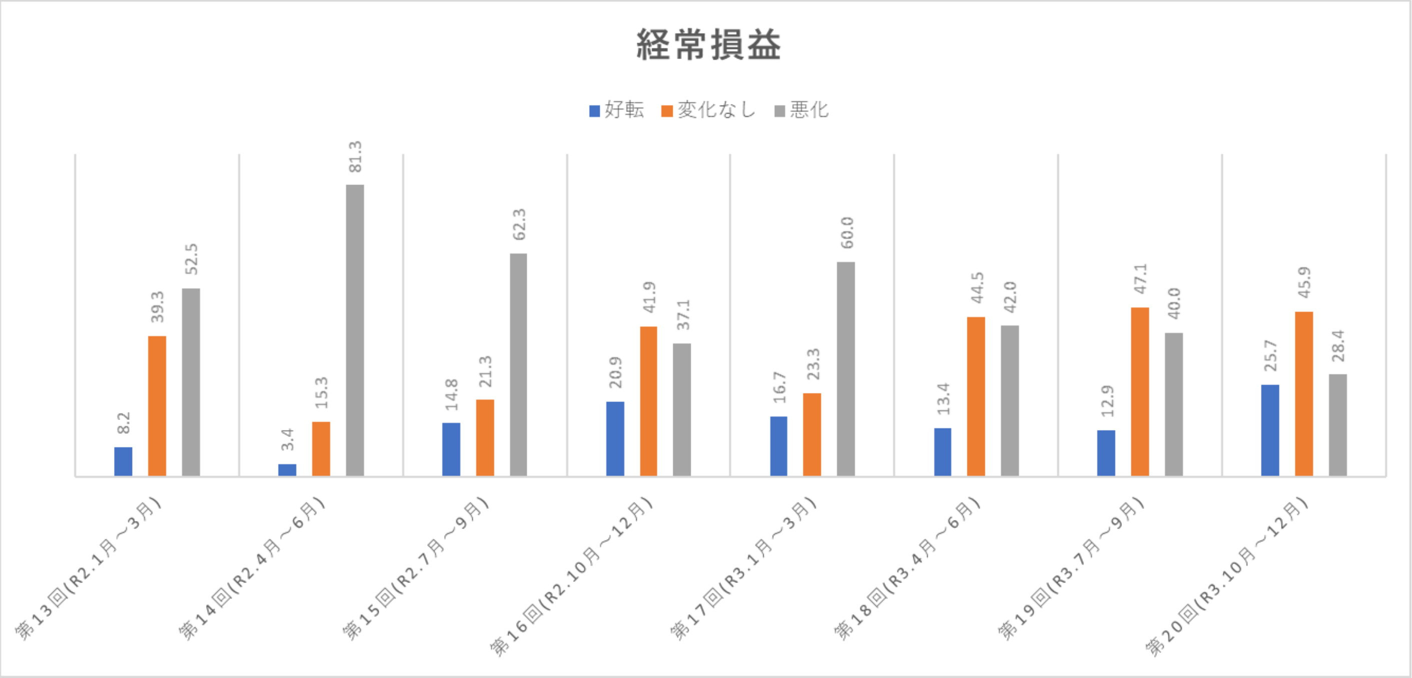
○所定外労働時間

　所定外労働時間について「増加」との声が 11.9 ㌽増加し、「減少」との声が 11.6 ㌽減少した。荷動きが活発化し、ドライバー一人ひとりの仕事量が増えていることが伺える。



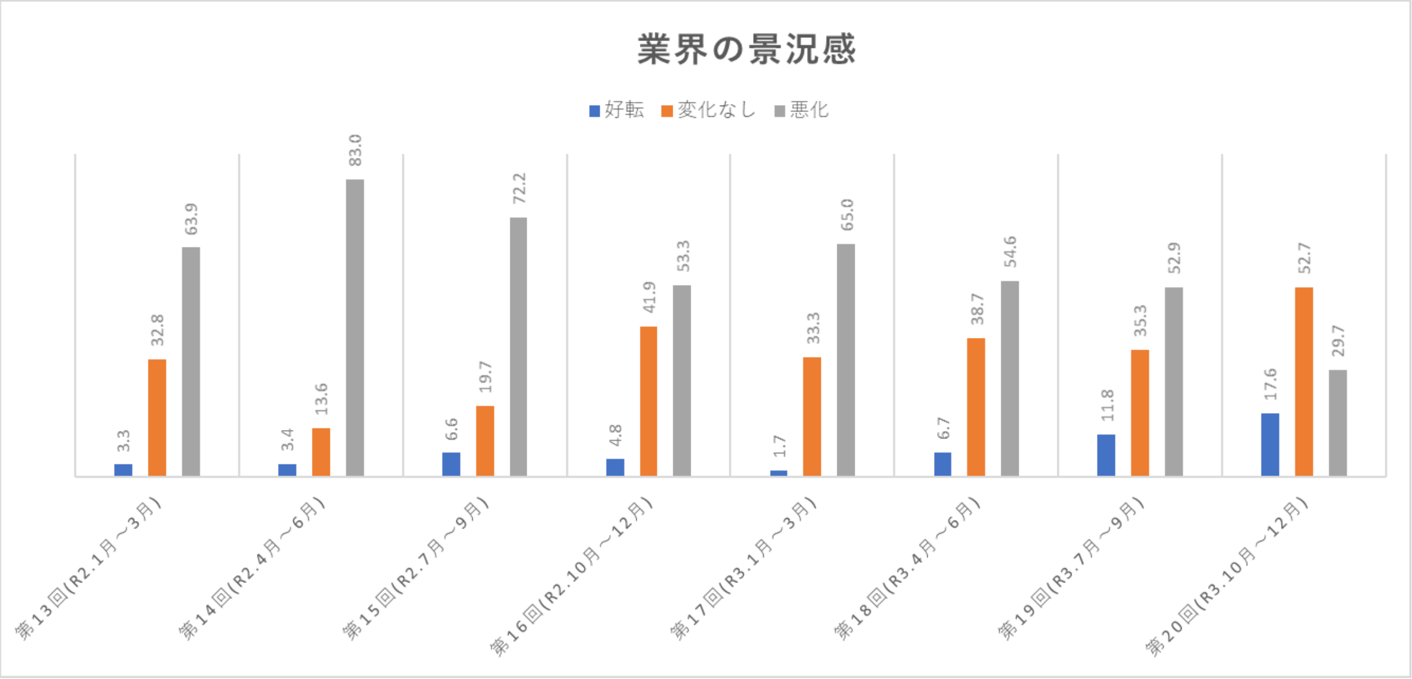
〇経常損益

　経常損益について「好転」が 12.8 ㌽増え、「悪化」が 11.6 ㌽減少しており、売上が少しずつ回復しているのがわかる。しかしながら「変化なし」との回答が 45.9%あり軽油価格の高騰等により業績改善には至っていない事業者も多くあった。



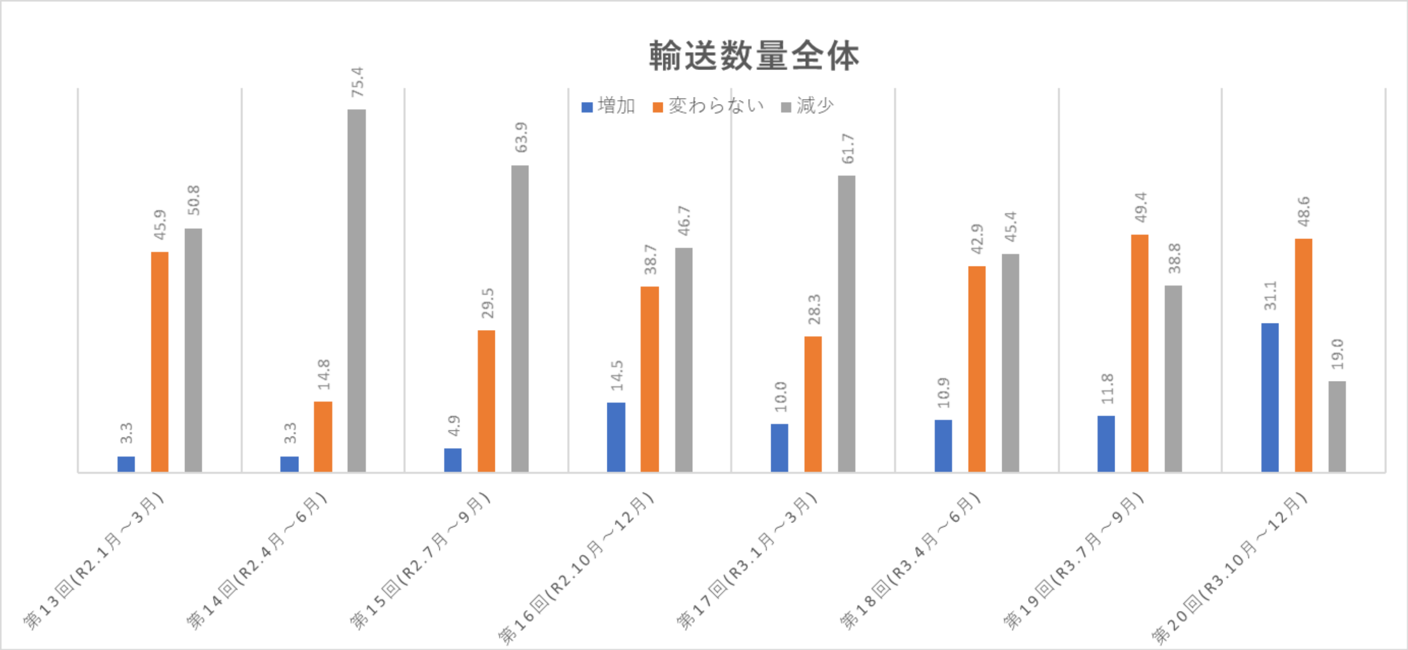
〇業界の景況感

　業界の景況感について「好転」が 5.8 ㌽微増し、「悪化」が 23.2 ㌽減少しており、業界の景況感は好転しているように見受けられる。しかしながら、国際情勢は混沌としており、今後その影響を受ける可能性があり、予断の許されない状況が続いている。



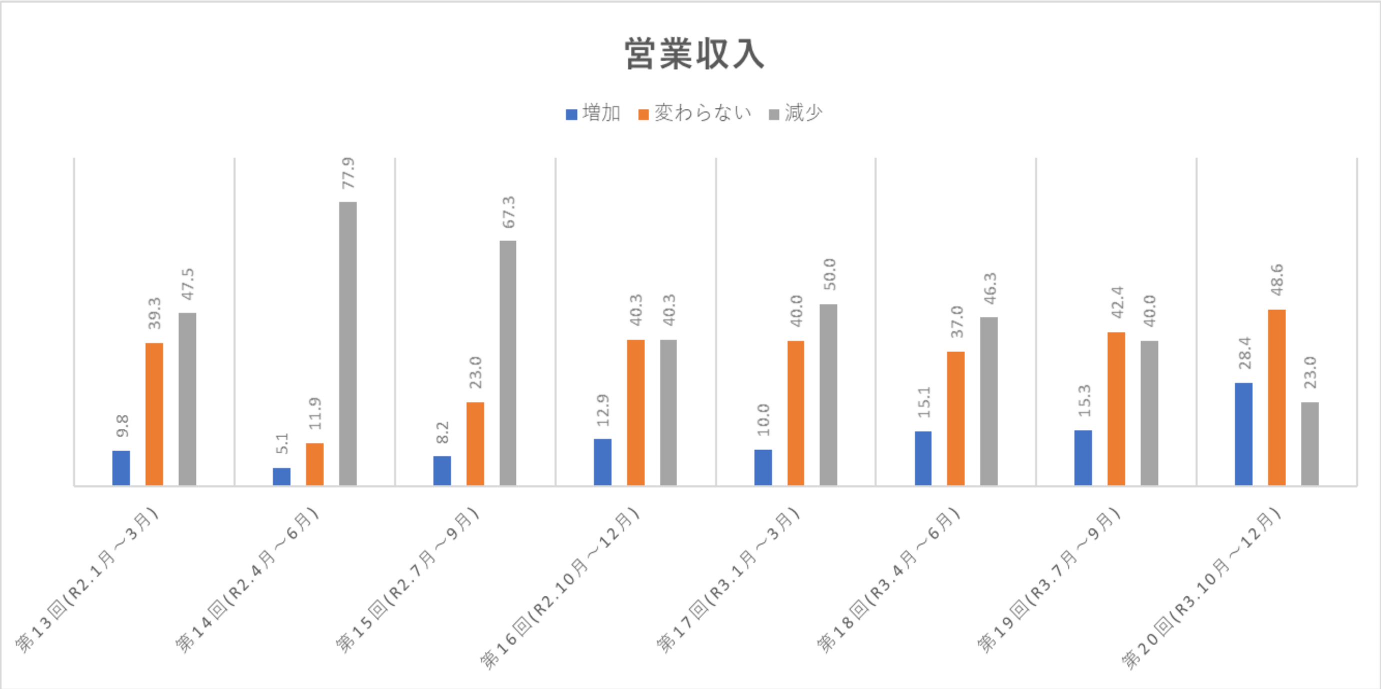
〇輸送数量

輸送数量について「増加」が 19.3 ㌽と大きく増え、「減少」が 19.8 ㌽減っており、荷動きが活発になっているのがわかる。しかしながら、輸送量増加に伴い人手が不足しており、依然として苦しい状況が続いている。



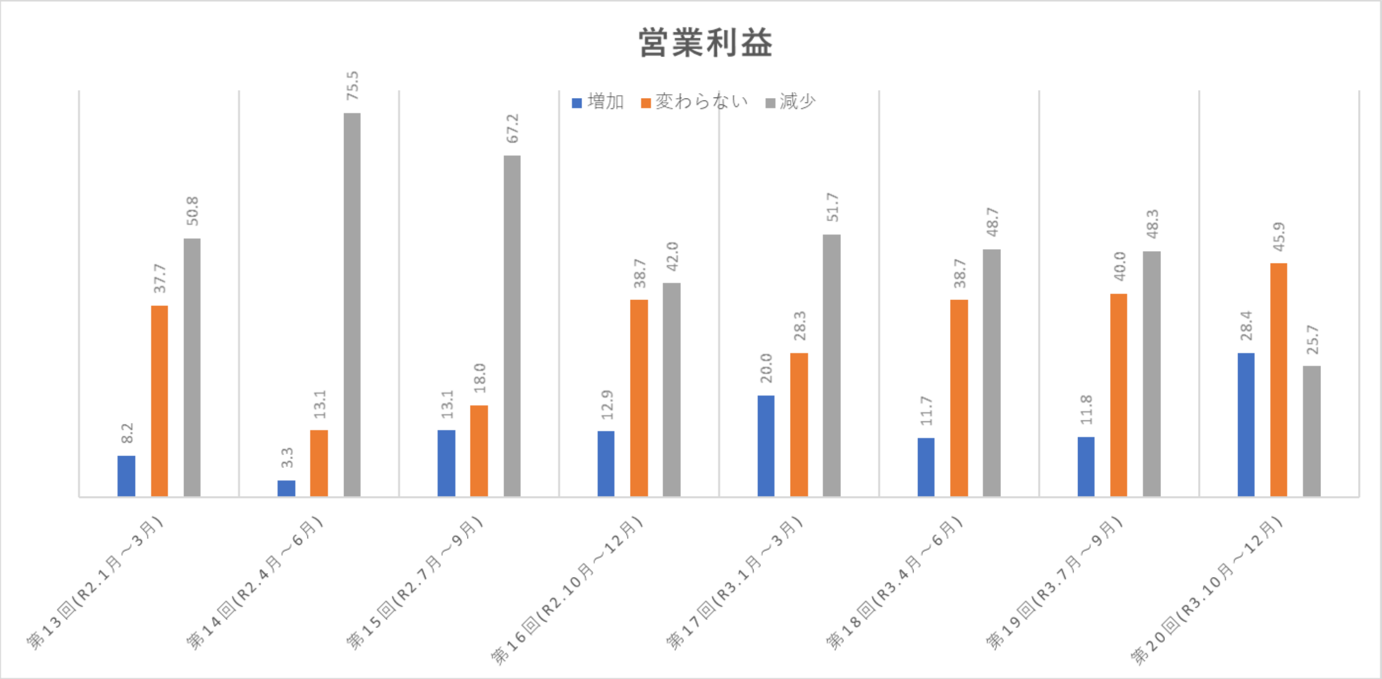
〇営業収入

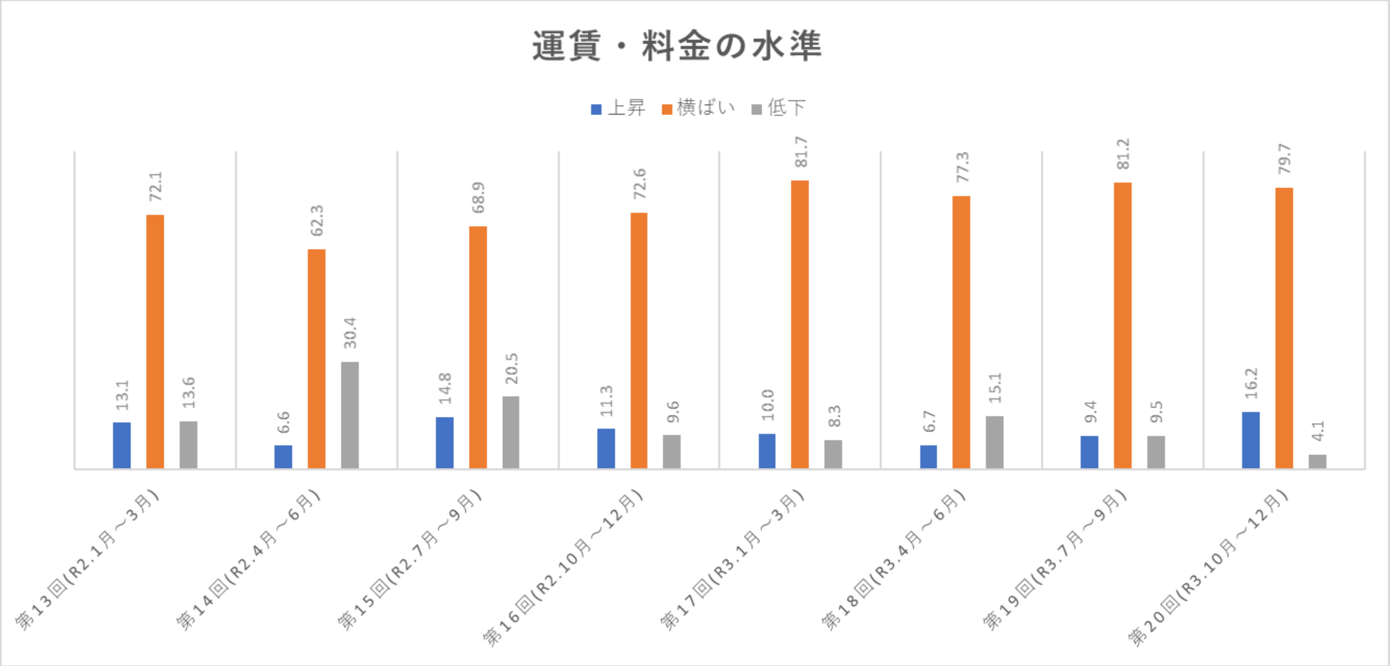
営業収入について「減少」が 17.0 ㌽減り、「増加」が 13.1 ㌽増えており、経済活動が回復傾向にあると言える。



○営業利益

営業利益について「増加」が 16.6 ポイ増え、「減少」が 22.6 ポイ減少していた。営業収入同様、経済の回復傾向がみられるが、軽油価格の高騰により営業利益が減益している事業者もあった。



○運賃・料金の水準

運賃・料金の水準について「上昇」が 6.8 ポイ増加し、「低下」が 5.4 ポイ微減している。また、運賃交渉に関して「社会情勢的に交渉できない」との声があり、コロナ禍において交渉自体が難しい事業者も見受けられた。